

# 法第 13 条及び省令第 4 条に基づく書面

(建築物に係る解体工事の場合)

## 1. 分別解体等の方法

(該当事項の口欄に「し」を付すか「■」とする)

工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	①建築設備・内装材等	建築設備・内装材等の取り外し □有 □無
	②屋根ふき材	屋根ふき材の取り外し □有 □無
	③外装材・上部構造部分	外装材・上部構造部分の取り壊し □有 □無
	④基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの取り壊し □有 □無
	⑤その他( )	その他の取り壊し □有 □無

2. 解体工事に要する費用(見積金額) \_\_\_\_\_ 円(税込)

※ 解体工事に要する費用とは、分別解体から運搬車への積込に要する費用で、解体工事に伴う仮設費及び運搬費は含まないものとする。

3. 再資源化等をするための施設の名称及び所在地 \_\_\_\_\_ 別紙のとおり

4. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用(見積金額) \_\_\_\_\_ 円(税込)

※ 再資源化等に要する費用とは、特定建設資材廃棄物の処分等に要する費用及び運搬に要する費用とする。

※ 2、4については、「工事請負契約書」の3(契約金額)のうち書きである。